

SMILE KIDS
スマイルキッズ

ADL-02

2LEDダイナモラジオライト

FMラジオ

オートスキャンFMラジオ
受信周波数76~96MHz



ご使用の前に必ず
台紙内面の
取り扱い説明を
よくお読みください。

LEDライト

白色
2LED
ライト



ハンドルを回せば発電、充電!

電池がなくても大丈夫! FM放送は地域により、入りにくい所がありますのでご注意ください。

お使いの携帯電話の機種により接続面が異なります。詳しくは台紙裏面の電話機適合表をご覧ください。

ADL-02

2LEDダイナモラジオライト

ハンドルを回転させるだけで発電、充電できるFMラジオ付
2灯式LEDライトです。携帯電話も充電でき、緊急時、出張、屋外レジャー等に
重宝します。災害時など補充電池がない場合でも安心です。

携帯電話会社・メーカー別適合表 (2007年6月現在)

NTTドコモ/FOMA	シャープ	ソフトバンク	au	日立
■松下(パナソニック) EBPD500S P158 Prosolid Prosolid II P253i P506iC P2101V P700i P702i P703i P901i P901iTV P902i P903i ■ソニー SO506iC Premini-S Premini-S Radlden SO702i SO902i SO903i ■三菱 D2101V music Porter music Porter II D701i D702i D702iF D890S D900i D901iS ■パナソニック SA702i ■東芝 T2101V	SH506iC SH702iD SH703i SH901iC SH901iS SH902i SH903i ■NEC N253i N2002 N2102V N600i N701i N702iD N702iS N900iG N900iL N900iS N901iC N901iS N902i N902iS N902iX N902iX HighSpeed N903i ■富士通 F2051 F700i F702iD F881iES F882iES F900i F900iC F901iC F902i F903i F903iX HighSpeed ■キヤ NM502i ■日本無線 R207	3G携帯及び 旧ボタフォンを含む ■シャープ 201SH V302SH V402SH V403SH V501SH V604SH V801SH V801SH 802SH 811SH 803SH 910SH ■東芝 V401T 304T V501T V602T V603T 803T 811T 902T 904T ■サンヨー V-S701 V801SA V801SA ■NEC V601N 703N 802N ■松下(パナソニック) 705P	■カシオ A5512CA W21CA W21CA II W31CA GzOne GzOne TYPE-R W41CA W42CA W43CA W51CA A1402S A1404S A1404S II ■サンヨー INF05AR A5502SA V502T Sweets Sweets Pure Sweets cote A5514SA A5518SA A5520SA A5520SA II A5522SA A3011SA A5503SA C1001SA ■NEC Talby W22SA W31SA W31SA II W42SA W43SA W33SA II W41SA W42SA W43SA W51SA	Penck W32H W42H W43H W43H II W51H ■ソニー W31S W32S W41S W42S W43S W44S W51S C4143S ■東芝 A1401K A1401K A5515K A5521K B01K W31K W31K II W41K W42K W43K W44K W51K ■東芝 A3013T A1304T II A5509T A5511T A5516T A5517T A5523T W21T W31T W32T W41T W42T W43T W44T W45T W47T W51T W52T Neon Drape C415T ■松下(パナソニック) W51P ■シャープ W41SH

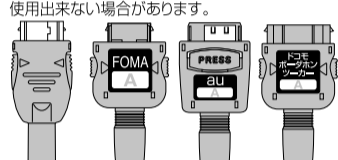
ご注意

- 対応機種種の充電以外には使用しないでください。電池パック漏液、発熱、破裂、発火の恐れがあります。
- 接続プラグの向きをよく確認してから、ご使用ください。無理に違う差込み方をして充電を行うと、携帯端末データを損失する恐れがあります。
- 接続プラグを外すときは、必ずプラグの解除ボタンを押しながら外してください。無理に引き抜くと故障の原因となります。著しく性能の劣化した携帯電話の電池には、充電しないでください。
- 新聞等のメディアで発表された、回収対象電池には、絶対に充電しないでください。

*上記注意事項を守らずに、携帯電話の破損、データ損失等の被害が発生しても、いかなる責任も負いかねます。

充電用接続プラグは4種類付属

接続する携帯電話の種類を確認の上、正しく接続してください。国産メーカー以外の電話機では、使用出来ない場合があります。




接続する携帯電話の種類を確認の上、正しく接続してください。国産メーカー以外の電話機では、使用出来ない場合があります。

仕様 材質:本体・発電用ハンドル/PC樹脂・シルバーメタリック塗装仕上げレンズ/アクリル樹脂
光源:白色LED×2 内蔵電池:NI-MH電池
FMラジオ:オートスキャン方式、受信周波数76~96MHz
アンテナ:3段式ロッドアンテナ

スマイルキッズ 旭電機化成株式会社
本社/大阪
お問い合わせ TEL (052) 302-2611
〒454-0982 名古屋市中川区西伏屋2丁目604
*土・日・祝・祭日を除くAM9:00~PM5:00まで受付
2008.6 © SMILE KIDS

ADL-02
2LEDダイナモラジオライト



4 962644 934201
MADE IN CHINA

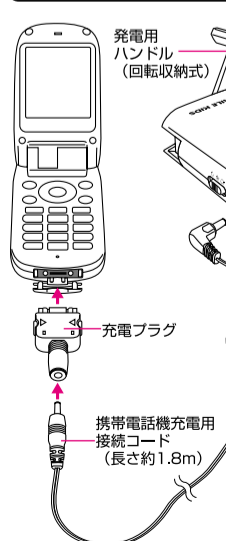
ADL-02

2LEDダイナモラジオライト

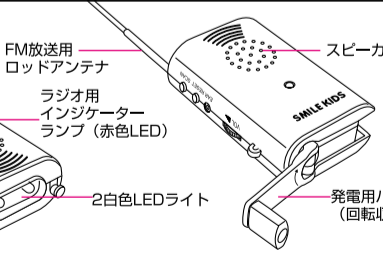
〈ご注意とご使用方法〉

携帯電話機充電時のご注意

- 携帯電話機に登録した各種メモリーは、必ず控えをとってから、ご使用ください。万一、本製品を使用しメモリーが破損、消失しても当社では一切責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 携帯電話機の電源ボタンを長押ししても画面が立ち上がらない時は、電話機の電池が完全放電の状態となっていますので、本製品では充電できない場合があります。その場合は携帯電話機付属の充電器で充電を行ってください。
- 携帯電話機に接続するプラグは、電話機によってプラグの差込み方向が上下逆になる機種があります。本機プラグの両面に、シールで明示していますので、必ず付属の適合表で確認してください。この向きを間違えると、携帯電話機に登録したメモリーや電話機本体が破損する場合がありますので、十分ご注意ください。
- 携帯電話機に接続するプラグは、電話機に対しこじることなく真っ直ぐに入れてください。無理に差し込むとプラグの上下方向が逆の状態でも入る場合がありますので、絶対に無理に差し込まないでください。誤って逆向きに接続しますと充電されないばかりか、異常な高熱を発生しやすくなり電話機や電池が破損する原因となります。直接電話機に触れると火傷をする危険があります。
- 逆向きに接続して使用し、それによって発生したトラブルに対して、当社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 携帯電話機の充電用ジャック及び本製品の充電用プラグ内面に、ゴミや埃・異物などが付着していないことを確認の上接続してください。ゴミや埃・異物などが付着したままご使用されますと、正常に充電ができないばかりか、携帯電話機や本製品の故障の原因となりますので、ご注意ください。
- 発電用ハンドルは右回り(ハンドルに表示の矢印方向)に60回転/1分間の速さをお守りください。回転が遅いと発生電圧が低くなり、充電が行われません。60回転/1分間以上の速さで回すと、発生電圧が高くなり電話機や本製品の故障原因となります。又逆回転させますと異常電圧が発生し電話機や本製品の故障原因となりますので、ご注意ください。尚、このような誤った操作で発生したトラブルに対しては、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。



充電プラグ
携帯電話充電用接続コード(長さ約1.8m)



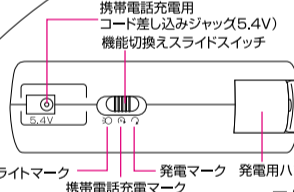
FM放送用ロッドアンテナ
ラジオ用インジケータランプ(赤色LED)
2白色LEDライト
発電用ハンドル(回転収納式)
スピーカー

〈付属品〉

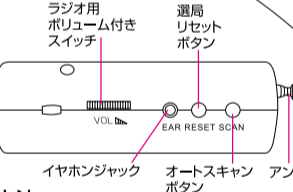
- 携帯電話充電用接続コード(長さ約1.8m)
- ラジオ用イヤホン(コード長さ約1m)
- 充電プラグ
- ソフトバンク3G(国産メーカーのみ) FOMA(902タイプ以降)
- NTTドコモ/ボタフォン/ツーカー
- FOMA(901タイプ以前)
- au WIN/cdmaOne/CDMA 1X

ADL-02

2LEDダイナモラジオライト



携帯電話充電用コード差込みジャック(5.4V)
機能切換えスライドスイッチ



ラジオ用ポリウム付きスイッチ
選局リセットボタン

ご使用方法

ライト・ラジオ及び携帯電話機緊急用充電器として使用される前に

側面の機能切換えスライドスイッチを、発電マーク(⊙)の位置に合わせ、本体下部の発電用ハンドルを引き起こして1分間ハンドルを右回り(ハンドルに表示の矢印方向)に回して充電してください。尚ハンドルの回転数は60回転/1分間の速さで回してください。ハンドルを速く回しすぎたり、逆方向に回すと異常電圧となり、内部回路及び発電機構の故障原因となりますのでご注意ください。

*内蔵の電池は使用しなくても自己放電し、徐々に電圧が低下しますので、定期的に(3ヵ月に1度位)3分間程度、発電用ハンドルを回して充電してください。

ライトとして使用

側面の機能切換えスライドスイッチをライトマーク(⊙)の位置に合わせてください。ライトが暗い場合や点灯しない場合は、側面のスライドスイッチを発電マークに合わせ発電用ハンドルを引き起こして、右回りに回し(60回転/1分間)充電してください。ライトの点灯時間は内蔵電池の残量により変化します。

FMラジオとして使用

- ① 上部のアンテナを最後まで引き出してください(アンテナの長さは約12.5cm3段式)。
- ② ポリウム付きスイッチを本体下側面に回転させ、ONにしてください。内蔵電池が充電されていると、表面の赤色インジケータランプが点灯します。
- ③ ランプが点灯すればリセット(RESET)ボタンを指先で約1秒間押さえます。
- ④ 次にリセットボタンから指を放し、スキャン(SCAN)ボタンを指先で押さえてください(長押しはしないでください)。
- ⑤ 受信するとスピーカーから音が流れます。受信しない場合は、受信するまで繰り返しスキャンボタンを押さえてください。
- ⑥ 放送局を切替える場合はリセットボタンを押した後再度スキャンボタンを押してください。

- ⑦ 付属のイヤホンをイヤホンジャックに差し込めば、イヤホンのみから放送が流れます。スピーカー使用の場合より、電池の消費が少なくなります。
- *スイッチをONにしても赤色インジケータランプが点灯しない場合や暗くなった場合は、ラジオのスイッチをOFFにし、機能切替スライドスイッチを、発電マーク位置に合わせ、ハンドルを右回りに(60回転/1分間)回して充電してください。
- *ラジオ使用時、機能切換えスライドスイッチはどの位置でも使用できますが、ライトと併用すると、電池の消費が早くなります。又内蔵電池に充電する場合は、機能切換えスライドスイッチは、必ず発電マーク(⊙)に合わせてください。
- *ラジオとライトを併用する場合の最大充電量は連続使用で約3時間、内蔵電池の容量を超えるとそれ以上充電されませんのでご注意ください。
- *内蔵の電池電圧が低下しますと、ラジオの感度が悪くなります。感度が悪い場合は発電用ハンドルを3分以上回し、充電してからご使用ください。

携帯電話への充電機として使用

- ① 機能切換えスライドスイッチを携帯電話充電マーク(⊙)に合わせます。この時ラジオもOFFにします。
- ② 携帯電話の電源をOFFにしてください。絶対に電源がONの状態では充電しないでください。
- ③ 付属の携帯電話充電用プラグ3種類の中から、適合表を参照し、お手持ちの電話機に適合したプラグを選択してください。
- ④ 電話機の選択したプラグを上下の方向を確認して、正常に差し込めるか確認してください。
- ⑤ 本体の携帯電話充電用ジャックに、付属の充電用接続コードのL型プラグを差し込んでください。接続コードの反対側プラグに、選択した充電用プラグを差し込み、さらに携帯電話の充電口にしっかりと差し込んでください。
- ⑥ 携帯電話を安定した状態で置き、本製品をしっかりと持って発電用ハンドルを右回りに60回転/1分間の速さで回転させ充電してください。
- ⑦ 充電を開始したら電話機の充電ランプが点灯していることを確認してください。通常5分間の充電で約5分間の通話が可能です。